発 表 資 料

令 和 2 年 4 月 1 4 日
公益財団法人 都市緑化機構

環境,社会に貢献する良好な緑地、取り組みを評価する「緑の認定」

ＳＥＧＥＳ(社会･環境貢献緑地評価システム) に、

新規4か所、緑の殿堂2か所の企業緑地が加わりました。

公益財団法人都市緑化機構（会長　矢野　龍）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES (シージェス：社会･環境貢献緑地評価システム) を運営しています。SEGES評価･認定委員会では、企業緑地を評価し、認定ラベルの決定とステージ昇格の可否を審査します。

この度、公益財団法人都市緑化機構では、SEGES評価･認定委員会での審議を経て、下記の通り、新規4か所、認定ラベルのステージ昇格2か所、緑の殿堂2か所の企業緑地を認定しました。

●新規認定『つくる緑』

・（仮称）西鉄香椎照葉七丁目計画／　西日本鉄道㈱ほか
（福岡県福岡市）

●新規認定『都市のオアシス』

・ブランチ仙台／　大和リース㈱
（宮城県仙台市）
・ブランチ松井山手／　大和リース㈱
（京都府京田辺市）
・ブランチ岡山北長瀬／　大和リース㈱
（岡山県岡山市）

●認定ラベルのステージ昇格『そだてる緑』

・NTT武蔵野研究開発センタ／　日本電信電話㈱
（東京都武蔵野市）
Excellent Stage1　→　Excellent Stage3
・晴海アイランドトリトンスクエア／　㈱晴海コーポレーション
（東京都中央区）
Excellent Stage3　→　Superlative Stage

●『緑の殿堂』認定

・アサヒビール株式会社 神奈川工場／　アサヒビール㈱
（神奈川県南足柄市）
・サンデンフォレスト／　サンデンホールディングス㈱
（群馬県前橋市）

■申込から認定までの流れ

申込(書類審査)	現地審査	認定委員会	認定式
2019年9月 ～ 12月	2019年11月～2020年2月	2020年3月17日(火)	2020年10月予定

■認定方法

学識経験者及び有識者から、(公財)都市緑化機構理事長が委嘱し、下記委員により構成するＳＥＧＥＳ評価･認定委員会での審議を経て認定する。

委員長	丸田 頼一	千葉大学 名誉教授
	仙田 満	東京工業大学　名誉教授
	井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所　参与
	海野 みづえ	株式会社創コンサルティング　代表
	斎藤 正一	日経ＢＰ社　日経ＢＰ総研　日経ＥＳＧ経営フォーラム事務局長
	鈴木 敏央	鈴木敏央ISO事務所　代表取締役
	五十嵐 康之	国土交通省都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長
	髙梨 雅明	公益財団法人都市緑化機構　理事長
（制度担当）	寺田 良二	PwCサステナビリティ合同会社　執行役員

（敬称略）

認定サイト情報

■ （仮称）西鉄香椎照葉七丁目計画

※イメージパースです。

認定ラベル　：　つくる緑
形　　態　：　居住施設
所 在 地　：　福岡県福岡市
事 業 者　：　西日本鉄道株式会社ほか

環境・自然・健康のキーワードに基づく総合的なまちづくりをコンセプトとした高層マンション事業計画です。マンション入居者と地域全体のコニュニティ形成のきっかけとなる緑地計画として、周辺地域や社会環境に配慮・貢献している点を評価しました。

■ ブランチ仙台

認定ラベル　：　都市のオアシス
形　　態　：　商業施設
所 在 地　：　宮城県仙台市
事 業 者　：　大和リース株式会社

東日本大震災を契機に地域コミュニティへの貢献の場を意図して計画し、新たにオープンした商業施設です。数多くの癒しとくつろぎの空間とセンターコートを取り囲むように店舗が配置された敷地、地域のにぎわい創出や交流を促進する各種取り組みを評価しました。

■ ブランチ松井山手

認定ラベル　：　都市のオアシス
形　　態　：　商業施設
所　在　地　：　京都府京田辺市
事　業　者　：　大和リース株式会社

駅と新興住宅地の中間に位置し、敷地中央に24時間開放された緑地「森庭」のある商業施設です。多様なステークホルダーが緑地を利用して、マルシェや音楽、ヨガなどのライフスタイルの提供、地元自治体と連携した地域の文化振興の場として活用されていることを評価しました。

■ ブランチ岡山北長瀬

認定ラベル　：　都市のオアシス
形　　態　：　商業施設
所　在　地　：　岡山県岡山市
事　業　者　：　大和リース株式会社

岡山操車場跡地において、「まちと共創するパークサイド・リビング」をコンセプトに整備された商業施設です。敷地内には、操車場跡地を継承する景観、菜園、噴水、芝生の屋外ステージ等があり、地方中核都市の都市再整備プロジェクトとして評価しました。

■ NTT武蔵野研究開発センタ

認定ラベル　：　そだてる緑　Excellent Stage3
形　　態　：　工場・作業所・鉱業所
所　在　地　：　東京都武蔵野市
事　業　者　：　日本電信電話株式会社　情報ネットワーク総合研究所

「旧中島飛行機武蔵製作所」の跡地で、隣接する都立公園とともに、市内でも貴重な自然が残る研究所です。樹木リスト、野草リスト等敷地内をマップ化し、周辺地域との自然の連続性を考えた在来種に植え替える等、担当者が緑地に関する多様な取り組みを精力的に実施している点を評価しました。

■晴海アイランドトリトンスクエア

認定ラベル　：　そだてる緑　Superlative Stage
形　　態　：　事業所・営業所
所　在　地　：　東京都中央区
事　業　者　：　株式会社晴海コーポレーション

職・遊・住の複合施設として開発された人工地盤上の緑化です。開設当初からの専任スタッフによる常駐管理に加え、住民参加や環境学習など社会要請に対応した参加型の緑化に取り組む姿を今後の晴海島におけるまちづくりのモデルとして評価しました。

■アサヒビール株式会社 神奈川工場

認定ラベル　：　緑の殿堂
形　　態　：　工場・作業所・鉱業所
所 在 地　：　神奈川県南足柄市
事 業 者　：　アサヒビール株式会社

『自然環境に融合した工場造り』を揚げ、「ガンブリヌスの丘」と「アサヒビオガーデン」のふたつの緑地を地域社会や一般見学者に開放している工場です。竣工から18年経過し、当初の目標、緑化テーマをぶれることなく工場一丸となって取り組む姿勢を高く評価しました。

■サンデンフォレスト

認定ラベル　：　緑の殿堂
形　　態　：　工場・作業所・鉱業所
所 在 地　：　群馬県前橋市
事 業 者　：　サンデンホールディングス株式会社

設立当初から、この地の里山づくりを目指し、広く一般の方が利用できるフィールドづくりに成功した工場です。社員と地域住民が参加するサスティナブルな管理、持続的な生態系調査を行い、緑地を環境コミュニケーション拠点にするべく共有価値の創造に取り組んだことを高く評価しました。

SEGES(シージェス)とは

SEGES（Social and Environmental Green Evaluation System）とは、企業等によって創出された良好な緑地と日ごろの活動、取り組みが、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることを、第三者審査会により評価し、(公財)都市緑化機構が認定するものです。

SEGESでは、事業者が所有する緑地の優良な保全、創出活動を評価・認定する『そだてる緑』、開発、建築に伴う優良な緑地環境計画を評価・認定する『つくる緑』、快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定する『都市のオアシス』の３つのシリーズから構成されています。2017年からは、SEGES認定を10年以上継続、そだてる緑「Superlative Stage」を3回連続で更新し、他社の模範となる緑地を『緑の殿堂』として認定しています。2020年4月現在で135箇所の企業緑地を認定しています。

SEGESは、政府が定める「生物多様性国家戦略2012-2020」や「低炭素まちづくり実践ハンドブック」、「生物多様性民間参画ガイドライン」等にも記載されている評価システムです。

詳しくは 公式WEBサイトをご覧ください。 https://seges.jp/

今後も全国で、『そだてる緑』『都市のオアシス』『つくる緑』の普及と認定緑地の拡大に努めてまいります。
なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛をいただいております。

お問合せ先　公益財団法人都市緑化機構　SEGES事務局　担当　菊池・藤田・伊藤・李
〒101-0051千代田区神田神保町3－2－4　田村ビル２階
電話：03-5216-7191　FAX：03-5216-7195
E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp